

だい 第4次

しょうがくせい ちゅうがくせい む
小学生・中学生向け



こ みらい あん さっぽろ子ども未来プラン(案)

いけん き
みなさんの意見を聞かせてください！



ぼしゅうき かん れいわ ねん がつ にち
募集期間 令和2年1月27日(月)から
れいわ ねん がつ にち ひつちやく
令和2年2月25日(火)まで【必着】

しやくしょ こ ひとりひとり あんしん すこ せいちょう とりくみ
市役所では、子ども一人一人が安心して健やかに成長するための取組
や、子育てをしている家庭をみんなで支えていく取組をまとめた「第4次
さっぽろ こ みらい つく
子ども未来プラン」を作っています。

さっぽろ みらい にな いけん さんこう よ けいかく
札幌の未来を担うみなさんのご意見を参考にして、より良い計画にした
いと かんが かんが
考えていますので、このパンフレットを読んで、気づいたこと、考
えたことを教えてください。

大人の皆さまへ

このパンフレットは、「第4次さっぽろ子ども未来プラン」の策定にあたり、子どもたちの意見を聞くために作ったものです。ぜひ、お子様と一緒に読みいただき、ご意見をお寄せください。

また、大人向けの資料は、子ども未来局や各区役所、札幌市ホームページなどでご覧いただけます。



「子ども未来プラン」ってどんな計画？

「さっぽろ子ども未来プラン」は、
子どもに関すること
子どもの権利に関すること
子育てに関すること について

今後5年間で札幌市が取り組むことをまとめた計画です。



計画期間

令和2年度（2020年度）～令和6年度（2024年度）

計画の対象

すべての子ども、子育て家庭、若者

「子どもの権利条例」について

「子どもの権利」は、子ども一人一人が生まれながらに持っている、自分らしく豊かに成長するために欠かせない基本的な権利のこと。

札幌市では、「子どもの権利条例」という決まりを作って、子どもの権利をみんなで大切にする、子どもにやさしいまちを目指しています。

<子どもにとって大切な4つの権利>

安心して生きる権利

- ・いじめや差別を受けない
- ・愛情をもって育てられる

自分らしく生きる権利

- ・それぞれの性格や考え方など、その人らしさが大切にされる

豊かに育つ権利

- ・学び、遊び、休む
- ・夢に向かってチャレンジする

参加する権利

- ・自分に関わることに意見を言う
- ・伝えた意見が大切にされる



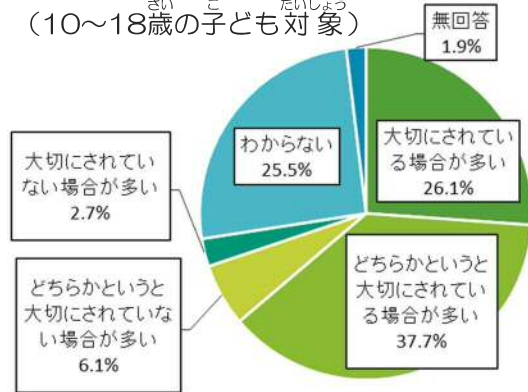
「子どもの権利」に関する具体的な取組も、このプランで進めていきます！

札幌市子どもの権利キャラクター
きりりん

さっぽろし こ こそだ げんじょう 札幌市の子ども・子育ての現状は？

子どもに関する相談窓口

子どもの権利が大切にされていると思うか
(10～18歳の子ども対象)



子どもアシストセンターに寄せられた
相談内容

※昨年度の子どもからの相談1,497件のうち
上位5項目

① 友達との関係	252件 (16.8%)
② 勉強や進路	198件 (13.2%)
③ 家族との関係	168件 (11.2%)
④ 心の悩み	154件 (10.3%)
⑤ 先生との関係	59件 (3.9%)

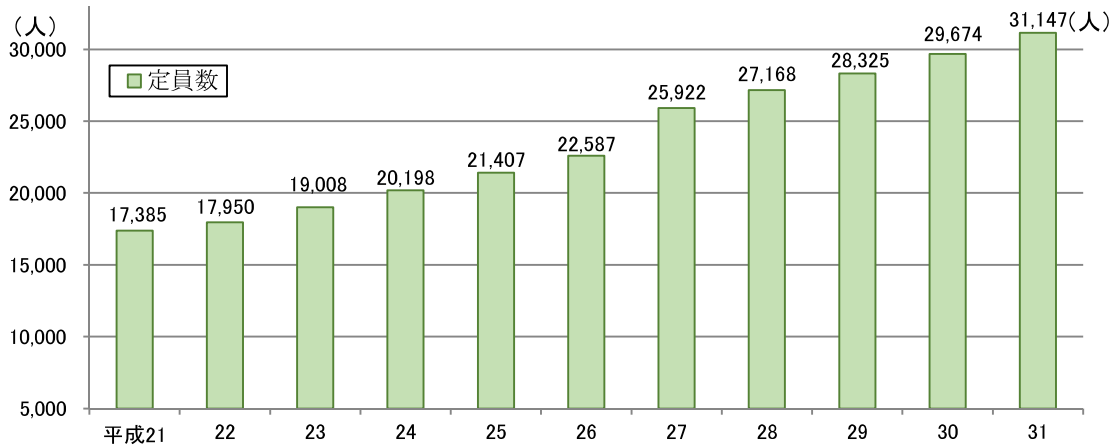


子どもの権利が大切にされていない、わからないと答えている子どももいるね。
近年、子どもの虐待件数も増加傾向にあるんだ。

友達との関係で悩んでいる子どもが多いんだね。
どうしたらお互いのことを大切にできるかな？



保育所等の保育定員の推移



子どもの数は減っていると聞いたことがあるけれど、
保育所が預かる子どもの数は増えているんだね！

最近は、夫婦共働きの家庭が増えているんだ。働くお父さんもお母さんも、子育てをしやすい環境づくりがますます必要になるね！



「子ども未来プラン」で目指すこと

目指すまちの姿

「子どもの権利条 例」をもとに、このプランで目指すべきまちの姿
(基本理念) を決めました。

子どもの権利を尊重し、
子どもの輝きがすべての市民を笑顔で結ぶまち

大切にする視点

このプランを進めるうえで、大切にする視点は4つあります。

- ① 子どもの視点
- ② すべての子どもと子育て家庭を支える視点
- ③ 子どもの成長段階に応じて長期的に支える視点
- ④ 様々な機関等の連携により社会全体で支える視点

子どもの幸せを第一に、
子どもの視点に立った
取組を進めていくよ！



このほか、計画が予定どおり進んでいるかを確認するために、めじるし
となる指標を決めて、その状況を見ながら計画を進めていきます。

<指標>

自分のことが好きだと思う子どもの割合
(現状67.4%→目標80%)

子ども向けの取組がきちんと
子どもたちに届いているか…

子どもを生み育てやすい環境だと思う人の割合
(現状50.9%→目標80%)

子育て家庭に必要な支援が
きちんと届いているか…

こ かんが みらい 子どもが考える未来のさっぽろ

子ども・子育ての取組を進めるときは、子どもの視点に立って考えることが大切です。このプランを作るために、子どもにやさしいまちはどんなまちか、札幌に住む子どもたち自身に考えてもらいました。

こ かんが こ 子どもが考える子どもにやさしいまち

こ せい の 個性を伸ばせる・チャレンジできるまち

- ・自分を好きになることが自信につながり、新しいことにチャレンジできる。
- ・何かができるようになったとき、周囲に認められたときに成長を感じる。がんばったことを発表できる場があるといい。

こ いけん そんちよう 子どもの意見が尊重されるまち

- ・まちづくりなど子どもに関わることは、子どもの意見を聞いてほしい。
- ・大人が耳を傾け、周囲がやさしい雰囲気だと安心して意見が言える。子どもも自分の意見をちゃんと言うことが大切。

おとな こ こうりゆう 大人と子どもが交流できるまち

- ・色々な人と関わることで、子どもは成長できる。乳幼児親子や高齢者、大学生など、色々な人と交流できる場所が必要。
- ・地域の大人との交流は、子どもの毎日の安心にもつながる。

あんしん そうだん 安心して相談できるまち

- ・身近に、秘密が守られて、安心して相談できる場所があるといい。
- ・相談すると気持ちが軽くなる。子どもも自分の考えを言葉にしたり、友達同士で相談に乗って助け合うことが大切。

さらに、こ おとな だれ えがお く 子どもも大人も誰もが笑顔で暮らせるように・・・

こ そだ 子育てにもやさしいまち

- ・子育て中の大人にも元気でいてほしい。
- ・赤ちゃんが泣いていても迷惑そうにしないなど、周囲の理解とサポートが必要。

こ ま たす あ 困ったときは助け合えるまち

- ・外国籍や障がいがあって、勉強や人との関わりに困難を抱えている子がいる。
- ・お互いに理解し、助け合うことが必要。

じっさい かんが しょう ちゅう こうこうせい めい
実際に考えたのは、小・中・高校生15名
からなる子ども未来委員会の子どもたち！



みんなと同じ札幌に住む
子どもたちが考えた意見だよ。



みんなも「子どもにやさしいまち」がどんなまちか考えてみてね！

「子ども未来プラン」の主な取組①

子どもの権利を大切にする環境をつくります！

子どもの権利の大切さを広めていきます！

【主な取組】

● 子ども向け広報

子どもの権利について、子ども向けの広報紙や、子ども向けの出前講座などで、子どもにわかりやすい、親しみやすい情報発信を進めます。

● 小・中学生向けパンフレットの配布

学校の授業でも活用できる、子どもの権利に関する小・中学生向けパンフレットを配布します。

子どもが意見を言ったり参加する機会を増やします！

【主な取組】

● 子どもからの提案・意見募集ハガキ

子どもがまちづくりについて考えた意見や提案を、広く返信用ハガキで募集します。

● 児童会館子ども運営委員会

すべての児童会館・ミニ児童会館で、子どもたちが運営のルール作りや行事の企画などに参加する、子ども運営委員会の取組を進めます。

権利侵害から子どもを守ります！

【主な取組】

● 子どもアシストセンター

子どものための相談窓口として、子どもに寄り添った相談や救済活動を行います。また、子どもたちがもっと相談しやすくなるように、「LINE」による相談も始めます。

● いじめや虐待への対応

子どもの毎日の安心のために、いじめや虐待の予防に取り組むとともに、もしおきてしまってもすぐに救済することができるように、相談や支援の体制を強化します。



▲子どもアシストセンターのカード



どうしたら子どもの権利をもっとたくさんの人に知ってもらえるかな？
いじめや虐待から子どもが守られることも大事だね。

「子ども未来プラン」の主な取組②

安心して子どもを生み育てられる環境をつくります！

安心して子どもを預けられる環境をつくります！

【主な取組】

● 保育サービスの充実

共働きの家庭が増える中で、子育てをする家庭のさまざまな希望にこたえていくために、保育所を整備して定員を拡大するほか、緊急時や病気の子どもの預かりなど、保育サービスの充実に取り組みます。

● 保育士への支援

新しい保育所を増やしていくためには、そこで働く保育士が必要です。保育士が安心して働くことができるように支援するとともに、子どもたちに保育士の仕事について関心を持ってもらうための周知に取り組みます。

社会全体で子育て家庭を応援します！

【主な取組】

● ワーク・ライフ・バランスの推進

仕事にやりがいを感じながら、家庭や地域でも充実した生活を送るという「ワーク・ライフ・バランス」の考え方を広めるとともに、子育てしている母親の仕事の継続や再就職を支援します。

● 父親の育児参加

母親だけでなく、父親も子育てに積極的に関わることができるように、父親向けの育児講座を行うほか、育児休業を取得する場合の企業への支援を行います。

子育てにかかるお金などの負担を軽くします！

【主な取組】

● 子ども医療費助成

小学6年生までの子どもが病気などで通院するときの費用を少なくします。



#WE LIKE保育！マスコットキャラクター ほいくん

子育てをしているお父さん、お母さんを応援したいね！

保育士さんなどの子育てを支えている人たちも応援したいね！



「子ども未来プラン」の主な取組③

子どもと若者の成長と自立を支えます！

放課後の子どもの居場所をつくります！

【主な取組】

- 児童会館・ミニ児童会館・放課後児童クラブ

子どもたちが児童会館等で安心して生活し、遊ぶことができる環境をつくります。また、小学校やまちづくりセンターに併設する児童会館を整備し、地域交流や多世代交流を進めます。

子どもの体験機会を充実させます！

【主な取組】

- 自然・文化・スポーツ体験

子どもは、色々なことを学び、遊び、体験することで成長していきます。札幌の自然や文化の特色も生かしなが、子どもたちが気軽に体験できる機会を提供します。

若者の成長・自立を支援します！

【主な取組】

- 若者支援施設

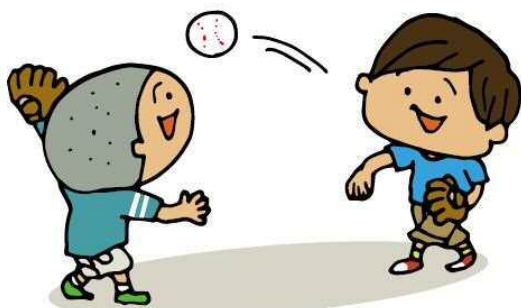
市内5か所にある若者支援施設（若者支援総合センター・若者活動センター）で、自立に向けて不安を抱える若者への支援や、若者同士の交流・社会参加のきっかけづくりを行います。

- 相談支援パートナー

不登校やその心配のある子どもに対して、一人一人の状況に応じたきめ細やかな支援を行うために、相談支援パートナーを学校に配置します。



▲若者支援施設の愛称
「Youth+（ユースプラス）」
をもとにしたロゴマーク



たくさんの居場所や人との出会いがあると
いいね！

「子ども未来プラン」の主な取組④

配慮を要する子どもと家庭を支えます！

児童虐待防止に向けて相談体制を強化します！

【主な取組】

● 児童相談体制の強化

子どもの相談支援の拠点として、第二児童相談所をつくって体制を強化します。また、身近な相談窓口である区役所でも、子育て家庭に寄り添った相談支援を行い、関係機関が連携しながら虐待の防止に取り組みます。

子どもの貧困対策の取組を進めます！

【主な取組】

● 子どものくらしを支援する 子どもコーディネーター

子どもの困りごとを支援する専門家である、子どもコーディネーターが地域を巡回しながら、悩みを抱える子どもや家庭の相談にのり、必要な支援につなぐお手伝いをします。



▲子どもコーディネーターのチラシ

みんなが安心して暮らせる多様性のある社会を目指します！

【主な取組】

● 共生社会の実現に向けた取組

すべての子どもが安心して暮らせるように、虐待などで親元を離れて暮らす子どもや障がいのある子ども、貧困家庭の子ども、ひとり親家庭の子どもなど、支援が必要な子どもたちを社会全体で支えます。また、民族や国籍、性別など、一人一人の違いを認め合いながら、困ったときにはお互いに助け合う社会の実現を目指していきます。

お互いの違いや個性を認め合って困ったときは助け合える、そんな社会になると子どもも大人も安心して暮らせるね。



最後に いろんな意見を書いたらいいか迷ったら・・・

みなさんには、札幌市の色々な取組に「**参加する権利**」があります。
みなさんがこのパンフレットを読んで感じたこと、普段の生活の中で感じ
ていることなど、素直な意見を書いてください。

迷ったら、こんなキーワードをもとに考えてみてください！

べんきょう
勉強

あそ
遊び

ほうかご
放課後の
過ごし方

いじめ・
しどうぎゃくだい
児童虐待

いばしょ
居場所

じぶんたいせつ
自分を大切
にすること

ぶんか
文化・
スポーツ
体験

ともだち
友達との
ささあ
支え合い

こどもに
やさしいまち

しょうらいしごと
将来の仕事と
いくし
育児について

こそだ
子育て
しやすいまち

こま
困ったとき
そうだんさき
の相談先

ちいきひと
地域の人との
かか
関わり

しょう
障がいのある
こども



※「参加する権利」は子どもの大切な権利の1つです。
子どもの権利について、詳しくはこのパンフレットの1ページを見てください。

みなさんからのご意見をお待ちしています！



第4次さっぽろ子ども未来プラン（案）意見記入用紙

このプランの案を読んで、感じたことや意見を自由に書いてください。

お名前： _____ 年齢： _____ 歳（学年 _____ 年）

ご住所： _____

「何ページ」の「何について」というように、できるだけ具体的に書いてください。

書くところがたりないときは、べつの紙に書いてください。

【お知らせ】

札幌市の子どもの権利救済機関「子どもアシストセンター」では、友達のこと、家族のこと、いじめのこと、学校のことなど、様々な相談を受け付けています。困ったり悩んだりしたときは、まずは気軽に相談してください！

ひとりで
なやまないで

子ども専用（無料）

電話・メール
してね

0120-66-3783

つながらないときは } 011-211-3783

メール
assist@city.sapporo.jp

ひみつは
まもる
からね！

子どもアシストセンター

月～金 あさ10：00～よる8：00 土 あさ10：00～ひる3：00 日曜日・祝日・年末年始はお休み



差出有効期間
2020年3月
31日まで
●切手不要

0 6 0 8 7 8 8

205

札幌市中央区南1条東1丁目
大通バスセンタービル1号館3階
札幌市子ども未来局子ども育成部
子ども企画課 行

意見方法

- ① 資料をみてご意見を書いてください。
 - ② きりとり線にそって用紙を切り取ってください。
 - ③ 郵送の場合は、やま折り線に従って封筒をつくり、のり付けしてポストに入れてください。
 - ④ 用紙を出す方法は、郵便（切手はいりません）、FAX、電子メール、ホームページで受付をしています。また、市役所（子ども未来局）に直接持ってきてもらえます。
- （平日の午前8：45～午後5：15）
なお、電話での受付はしていません。

※ 学校でまとめている場合は、学校に出してください。

※ いただいたご意見に対して、個別の回答はしませんが、後日、ご意見の要点をまとめ、それに対する市役所の考え方をホームページなどで発表します。

※ 意見の要点を発表するときに、お名前やご住所は公表しません。札幌市個人情報保護条例の規定に従って、適切に取り扱います。

のりしろ②

第4次さっぽろ子ども未来プラン

（案）への意見を募集します

◆意見募集期間

令和2年1月27日（月）～

令和2年2月25日（火）必着

◆提出方法

郵送、FAX、電子メール、ホームページ、
持参

やま折り①②

■お問い合わせ先（持参する場合の場所）■

札幌市子ども未来局子ども企画課

住所：中央区南1条東1丁目

大通バスセンタービル1号館3階

電話：011-211-2982

FAX：011-211-2943

電子メール：kodomo.jisedai@city.sapporo.jp

ホームページ：

<http://www.city.sapporo.jp/kodomo/jisedai/kodomoplan2020/ikenbosyu.html>

のりしろ②